

人口(男)	1,653	(-7)
(女)	1,772	(-4)
計	3,425	(-11)
世帯数	1,376	(-4)
(12月末現在) (先月比)		



令和8年 南砺市福光地域 希望を胸に 二十歳の集い

令和8年1月11日(日)、南砺市福光地域の「二十歳の集い」が福光中央会館で開催されました。当日はあいにくの雪模様となりましたが、二十歳を迎えた皆さんは、凛々しいスーツ姿や華やかな振袖に身を包み、晴れやかな表情で会場を訪れていました。

会場では、久しぶりに再会した友人と写真を撮ったり、学生時代の懐かしい思い出話に花を咲かせたりする姿が多く見られ、終始和やかな雰囲気になっていました。

式典では、来賓の方々から温かい祝辞が贈られ、二十歳という人生の節目を迎えた皆さんに、大きな拍手が送られました。

ふるさと南砺で育った誇りを胸に、それぞれの場所で輝いてくれることを願っています。二十歳を迎えた皆さんのこれからの活躍を心から応援しています。

祝 南砺市二十歳の集い



「二十歳の集い」での吉江地区代表者

川嶋 美咲絵さん(一日市)
高谷 琥珀 さん(高宮)
成川 彰 さん(高宮)



地域を守る決意新たに

消防団吉江分団 初放水訓練を実施!!

1月10日(土)、福光駅前噴水広場において、消防団吉江分団による初放水訓練が行われました。当日は冬らしい寒さの中でしたが、地域の安全を守る決意を新たに、団員一人ひとりが真剣な表情で訓練に臨みました。

14時ちょうど、合図とともに団員が力を合わせて一斉に放水が開始され、勢いよく吹き上がる水に、会場は大きな迫力に包まれました。

会場には地域の子どもたちも見学に訪れ、『お～！すごーい!!』と歓声上がるなど、初放水訓練の様子に目を輝かせていました。

この訓練を通して、日頃からの備えの大切さと、地域防災への意識を改めて感じる一日となりました。



世代をつなぐ伝統行事

左義長

正月の伝統行事である『左義長(さぎちょう)』が、吉江地域の各地区で行われました。吉江地域では、今年5自治会・町内会で左義長が実施されました。

(開催当日強風のため、2自治会では今年度は中止となりました)

左義長は、正月に飾ったしめ飾りや書初めなどをもち寄り、火にくべて燃やすことで、無病息災や家内安全、学業成就を願う行事とされています。炎とともに天へと願いを届け、新しい一年の始まりを清々しい気持ちで迎える意味が込められています。

当日は、各家庭から持ち寄られたしめ飾りや書初めが丁寧に焼かれ、集まった地域の方々は、火を囲みながら新年のあいさつを交わすなど、和やかなひとときとなりました。

子どもから高齢者まで世代を超えて参加できる左義長は、地域のつながりを改めて感じる大切な行事となっています。



荒木町町内会



一日市自治会

荒木ほがらかデイ情報!!

『介護予防・日常生活支援総合事業(サ-ビXB)』

大寒も過ぎ、一年で一番寒い時期になりました。皆様どうぞご自愛ください。ところでいよいよ3月14日から城端線・氷見線全駅でICOCAやSuicaなどのICカードが使えるようになるそうです。これを機会に列車でお出かけもいいのではないのでしょうか。2月の活動内容は右記のとおりです。

- ・会 場 荒木自治会館 大ホール
- ・利用料 850円/回(昼食代600円含む)

- ・2月3日(火)
○絵合わせ・トランプ
○スリッパ飛ばし
- ・2月10日(火)
○ポッチャ
○リングを通せ!
- ・2月17日(火)
○せんべい積み・豆運び
○ピンポン玉ゲーム
- ・2月24日(火)
○季節の飾り作り
○マッチ〜ん棒ゲーム
(※内変更になることがあります。)



紙しばい(1月13日)

～南砺市政策推進課からのお知らせ～

南砺市平高校では令和8年度も県外生徒を受入れます！

下宿先募集

ご近所でサポート体制を組んでの受入れも大歓迎！！

平高校は、令和7年度から全国生徒募集を開始し、6名の県外生徒が入学しました。

令和8年度の募集に向け、県外生徒が生徒寮の閉寮期間に滞在する下宿先を募集しています！少しでも興味ある方はぜひご連絡ください。



下宿期間

生徒寮閉寮期間（金の夜・土・日・月の朝、祝日・長期休暇）

【県外生徒の受入れ体制】

		月	火	水	木	金	土	日
食事	朝	下宿	寮				下宿	
	昼	学校					下宿	
	夜	寮				下宿		
宿泊先		寮				下宿		

県外生徒は金曜日の放課後に下宿先に帰り、金曜日の夜から、土曜日、日曜日、月曜日の朝まで下宿先で過ごします。月曜日の朝食後に下宿先から登校し、次の金曜日の朝まで寮で過ごします。

下宿費

1名当たり 月額5万8千円（光熱水費・食費を含む）
※2名受け入れの場合 58,000円×12か月×2名＝1,392,000/年

内容

居室と1日3食の提供、体調不良時の対応 など

受け入れ人数

1軒につき1～2名を想定

市からの補助

生徒1名につき25万円の協力金を支給
※受け入れ決定後、市から下宿先へ定額25万円の協力金を支払います。
※エアコン・Wi-Fi・勉強机・衣装ケース・寝具・鍵の取り付けなど下宿の環境整備にご活用ください。

お問合せ
【個別相談受付中】

南砺市政策推進課 地方創生推進係

TEL：0763-23-2052 FAX：0763-52-6338

E-mail：seisakusuishinka@city.nanto.lg.jp

こちらのQRコードからも
応募していただけます





吉江ふれあい広場&食堂



1月の吉江ふれあい広場は「腹話術を見学・体験しよう!」をメインに開催しました。腹話術師として、立山町を中心に県内各地でボランティアとして活動している腹話術師の三鍋槇季子（みなべ・まきこ）さんを招いて開催しました。

腹話術が始まると、会場はすぐに子どもたちの笑い声に包まれました。三鍋さんと腹話術人形「タクちゃん」の軽快なやり取りに、子どもたちは終始笑顔で、楽しそうに見入っていました。広場の時間中はもちろん、終了後も人形の動きや話し方を真似する子どもたちの姿が見られ、腹話術の楽しさがしっかりと心に残った様子でした。今回は限られた時間での開催となり、体験の時間は設けられませんが、笑顔あふれるひとときとなりました。

広場終了後の、食堂では、焼きそばをメインとしたメニューを提供しました。子どもたちは、先ほどまでの腹話術の話題で盛り上がりながら、笑顔で焼きそばを味わい、広場の楽しい余韻にひたりながら、ゆったりとした時間を過ごしていました。



吉江ふれあい食堂 申込書

吉江交流センターの「吉江ふれあい食堂」は高校生以下は無料!!
一般の方は300円!! で昼食が食べられます!

※ 数量限定先着50食となります!

★ 申込期限 ★ 1月26日(月)～2月4日(水)
午前9時～午後6時までは吉江交流センターの
窓口へお持ち下さい!

2月のメニューは
シチュー だよ!



2月 7日(土)
11時30分～12時30分

会場: 吉江交流センター(荒木5382-1)

対象: 吉江地域の皆さん&吉江ふれあい広場に参加した方

※メールでの申込は「yoshie.kmn@gmail.com」(件名: 吉江ふれあい食堂参加申込、本文に上記内容を入力して申込をお願いします。

※「吉江ふれあい食堂」ではアレルギー対応はしておりません。アレルギーのある方のご利用はご遠慮ください。
万が一アレルギー反応が出た場合、こちらでは一切責任をとれませんのでご了承ください。

切取り線

● 2月7日(土) 吉江ふれあい食堂 参加申込書 ●

参加者氏名	年齢	電話番号(日中つながる番号)	地区(例: 荒木)